



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月13日

上場会社名 株式会社Rebase

上場取引所 東

コード番号 5138

URL <https://www.rebase.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役CEO

（氏名） 佐藤 海

問合せ先責任者（役職名） 取締役

（氏名） 大辻 琢磨

（TEL） 03-6271-4660

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	659	27.8	134	17.7	134	18.6	85	16.0
2023年3月期第2四半期	516	—	114	—	113	—	73	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
2024年3月期第2四半期	18.62		17.39	
2023年3月期第2四半期	17.98		—	

（注）1 当社は2022年3月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年3月期第2四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

2 当社は2022年8月31日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3 2023年3月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年3月期第2四半期	1,166		827		70.9	
2023年3月期	1,079		740		68.6	

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 827百万円 2023年3月期 740百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,476	27.2	302	18.6	302	21.8	193	22.0	42.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	4,606,600株	2023年3月期	4,600,000株
2024年3月期2Q	42株	2023年3月期	1株
2024年3月期2Q	4,604,294株	2023年3月期2Q	4,109,289株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は2022年8月31日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を記載しております

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき記載しておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は、今後様々な要因により予想とは異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に対する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の五類感染症移行により、行動制限が緩和されたことで経済社会活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向が続きました。

一方で、ウクライナ情勢の長期化や米中貿易摩擦、原材料価格の高騰、円安の進行など、今後の動向や影響についての予測が困難な状況が続いており、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。

こうした環境の中、外出機会の増加やインバウンド需要の回復などを受けて、サービス産業全体で持ち直しの兆しが見られ、引き続き回復が期待される状況です。

このような状況下において、「インスタベース」では、WEBマーケティングの有効活用やIoTサービスとの連携、大手企業とのアライアンスに継続的に取り組むとともに、各種ユーザー向けキャンペーンの展開といったユーザー獲得の強化、ユーザーニーズの変化に対応したスペースの獲得や利便性向上および認知促進を図ってまいりました。

中でも、2023年6月に提供を開始した「インスタベースChatGPTプラグイン(※1)」をさらに使いやすく進化させ同年7月に提供を開始した「インスタベースAI予約サポートβ版(※2)」や、「ロボット自動清掃サービスとの自動連携(※3)」の提供を開始するなど、最先端技術を活用し、ユーザーに対するUI/UXの改善、掲載者の効率的な運営管理の実現などを継続的に行なってまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は659,904千円(前年同期比27.8%増)、営業利益は134,361千円(前年同期比17.7%増)、経常利益は134,505千円(前年同期比18.6%増)、四半期純利益は85,716千円(前年同期比16.0%増)となりました。

- (※1) 米OpenAI社の対話型AI「ChatGPT」向け機能拡張ツールを活用して「場所を探している人」がChatGPTにしたいスペースの条件を入力するだけで、条件に合った最適なスペースを見つける・出会うことができる機能
- (※2) ※1の機能について、LINEやSlackのチャット上に条件を入力するだけで、簡単に素早く条件に合った最適なスペースを見つける・出会うことができる機能
- (※3) インスタベースとロボット自動サービスが連携し、利用終了後にロボット掃除機が自動的に清掃を行うことで掲載者の清掃に対する負担を軽減する機能

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の状況)

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比較して86,451千円増加し、1,166,334千円となりました。これは主に、売掛金が11,649千円減少したこと、現金及び預金が95,953千円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比較して191千円減少し、338,839千円となりました。これは主に、預り金が27,186千円増加したこと、未払法人税等が8,280千円減少したこと、未払金が17,953千円減少したこと、その他流動負債が2,236千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末と比較して86,643千円増加し、827,494千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が85,716千円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて、95,953千円増加し、888,583千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、122,365千円(前年同期は36,089千円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益134,505千円、預り金の増加額27,186千円、未払金の減少額18,923千円及び法人税等の支払額50,855千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、27,337千円(前年同期は31,726千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11,284千円及び無形固定資産の取得による支出14,958千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の増加は、925千円(前年同期は97,476千円の減少)となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入990千円及び自己株式の取得による支出64千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	792,629	888,583
売掛金	91,951	80,302
貯蔵品	26	25
その他	35,671	27,298
流動資産合計	920,279	996,210
固定資産		
有形固定資産	51,316	57,131
無形固定資産	50,097	59,085
投資その他の資産	58,188	53,907
固定資産合計	159,602	170,124
資産合計	1,079,882	1,166,334
負債の部		
流動負債		
未払金	66,349	48,396
未払法人税等	58,951	50,670
預り金	138,275	165,461
その他	75,454	73,218
流動負債合計	339,031	337,747
固定負債		
資産除去債務	-	1,092
固定負債合計	-	1,092
負債合計	339,031	338,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	167,390	167,885
資本剰余金	167,140	167,635
利益剰余金	406,321	492,037
自己株式	-	△62
株主資本合計	740,851	827,494
純資産合計	740,851	827,494
負債純資産合計	1,079,882	1,166,334

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	516,297	659,904
売上原価	11,505	28,196
売上総利益	504,792	631,707
販売費及び一般管理費	390,682	497,346
営業利益	114,109	134,361
営業外収益		
受取利息	2	4
返金辞退額	2	-
ポイント還元収入	-	141
営業外収益合計	5	145
営業外費用		
支払利息	19	-
コミットメントフィー	49	-
上場関連費用	666	-
支払手数料	-	1
営業外費用合計	736	1
経常利益	113,378	134,505
税引前四半期純利益	113,378	134,505
法人税、住民税及び事業税	32,401	46,183
法人税等調整額	7,109	2,606
法人税等合計	39,510	48,789
四半期純利益	73,868	85,716

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	113,378	134,505
減価償却費	12,667	15,911
受取利息及び受取配当金	△2	△4
支払利息	19	-
支払手数料	-	1
売上債権の増減額 (△は増加)	5,948	11,649
未払金の増減額 (△は減少)	△51,922	△18,923
預り金の増減額 (△は減少)	26,720	27,186
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,560	△11,808
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,943	8,732
その他の負債の増減額 (△は減少)	5,973	5,965
小計	91,278	173,216
利息及び配当金の受取額	2	4
利息の支払額	△19	-
法人税等の支払額	△55,172	△50,855
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,089	122,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金及び保証金の回収による収入	-	3,000
敷金及び保証金の差入による支出	-	△4,095
有形固定資産の取得による支出	△14,530	△11,284
無形固定資産の取得による支出	△17,196	△14,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,726	△27,337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,470	-
長期借入金の返済による支出	△85,006	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	990
自己株式の取得による支出	-	△64
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,476	925
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△93,113	95,953
現金及び現金同等物の期首残高	553,476	792,629
現金及び現金同等物の四半期末残高	460,362	888,583

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。